

シナリオ3

第一次ペロポネソス戦争（紀元前460年～紀元前445年）

この最初の対立は、増大するアテナイの経済力と軍勢力に対するスパルタとその同盟国家の不信と嫉妬が原因でした。最高の艦隊を持つということは、強大なスパルタの陸軍に匹敵する力を持つということだったのです。この戦争中、アテナイはこの優位を利用してエジプトをペルシアのくびきから解放しようとしていました。

いわゆる第一次ペロポネソス戦争はアテナイとスパルタだけでなく、その次に強大な2つの都市国家であるコリントスとテーバイが関わったいくつもの戦いからなります。

これらの戦いの多くは中央ギリシャで発生しました。敵の進軍を阻止しようとして、アテナイはテッサリアとアルゴスを支配することに注力しました。

決定力を欠いた戦いが15年続いたあと、アテナイのエジプト遠征軍はペルシア軍に惨敗しました。この結果生じた危機のため、アテナイは休戦協定に調印せざるを得ませんでした。

この3つ目のシナリオでは、下図に示されている事業タイルを示されている番号順に並べ、そのうち1枚をランダムに選びます。1ラウンド目にはその事業タイルと、そのあとに続く2枚の事業タイルが利用可能になります。2ラウンド目にはそのあとに続く3枚の事業タイルが利用可能になります。たとえば最初に6番の事業タイルを選んだ場合、1ラウンド目には6番、7番、1番の事業タイルが利用可能になり、2ラウンド目には2番、3番、4番の事業タイルが利用可能になります。この場合、5番の事業タイルは使いません。

*** プロゼノスに関する選択ルール：**スパルタプレイヤーから始めて、両プレイヤーは自分のプロゼノスを任意の都市国家に置きます（同じ都市国家に置くことはできません）。

「非決定論的な準備」選択ルール：スパルタプレイヤーから始めて、両プレイヤーは追加の人口キューブ1個を自分の任意の都市国家に置き、追加の重装歩兵1個かガレー船1個を空いている地域に置きます（同じ地域に置くことはできません）。

2ラウンドのみ（4と5α）／イベントカードなし／事業タイル7枚 両プレイヤーは以下の状況でゲームを開始する。



スパルタ



テーバイ (3)



コリントス (4)



ピュロス (2)



ギュティオン (1)



スパルタ (4)



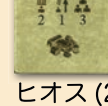
アテナイ



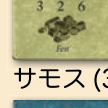
ポティダイア (2)



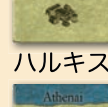
アルゴス (3)



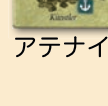
ヒオス (2)



サモス (3)



ハルキス (1)



アテナイ (5)

事業：

- 1：デモクリトス (Demokrit)、2：二段舞台劇場 (Theater mit Skene)、3：デメテルの祭り (Fest zu Ehren von Demeter)、
4：プロタゴラス (Protagoras)、5：アポロ神殿 (Tempel des Apollon)、6：ネメア競技会 (Nemäische Wettkämpfe)、
7：アフロディーデ像 (Statue der Aphrodite)

重装歩兵：ラケダイモン (Lakedaimon) に2個、
メッセニア (Messenia) とボイオチア (Boiotia) に
各1個置く。
ガレー船：イオニア海 (Ionio Pelagos) とミルトア
海 (Mirtöo Pelagos) に各1個置く。
商船：スパルタ (Sparta) の貿易港に2個置く。
プロゼノス：アルゴス (Argos) に置く*。

5 名声点 5
3 金属 3
0 木材 2
2 ワイン 2
2 油 2
3 銀 2
2 小麦 3

重装歩兵：アッティカ (Attika) に3個、
アルカディア (Arkadia) に2個置く。
ガレー船：ミルトア海 (Mzrtöo Pelagos)、南
スポラデス (Noties Sprades)、キクラデス
(Kyklades) に各1個置く。
商船：アテナイ (Athens) の貿易港に1個置く。
プロゼノス：テーバイ (Thebai) に置く*。